

人事委員会議事録（第1627回）

1 開催日時

令和2年2月19日（水）15：00～15：40

2 開催場所

兵庫県人事委員会 審理室

3 会議に出席した者

委員	松田直人	委員長
	鈴木尉久	委員
	長尾真	委員
事務局職員	西村嘉浩	事務局長
	森本剛史	任用課長
	古川卓哉	給与課長
	小倉豊道	給与課副課長

開 会

第1号議案

議事録の承認を求める件

人事委員会議事録（第1626回）について審議の結果、原案どおり承認した。

第2号議案

職員の給与等に関する条例及び公立学校教職員等の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定に伴う意見の件

給与課長が標記意見について内容等を説明し、審議の結果、原案どおり決定した。

（委員からの質問）

管理職手当の支給対象となる役職と対象者は何人程度か。

（事務局）

行政職の場合、副課長級以上が対象となり、昨年の勧告によると、副課長級694人、課長級312人、局長級106人、部長級30人、理事1人で、合計1,143人である。

（委員からの質問）

管理職手当の減額措置の影響はどの程度か。

（事務局）

課長級の場合、1人当たり年間11万円。管理職全体では、約3億円の減額となる。

報告事項1

看護師等採用候補者選考試験の結果

任用課長が、標記試験の実施結果を報告した。

報告事項 2

公務労協地方公務員部会等から全人連への要請

給与課長が、標記要請の内容等を報告した。

(委員からの質問)

要請内容について、昨年と違う部分はあるか。

(事務局)

働き方改革推進のための超過勤務縮減への対応やパワーハラスメント対策などが追加されているが、基本的に昨年とほぼ同様の内容である。

(委員からの質問)

本県の職員は、今回要請のあった団体に加入しているのか。

(事務局)

公務労協には、自治労や日教組が参加し、県職員労働組合や県教職員組合が加入している。一方の公務労組連には、自治労連や全教が参加し、県高等学校教職員組合や兵庫教職員組合が加入している。

報告事項 3

職員採用PR動画の公開

標記動画を再生し、任用課長が内容等を説明した。

閉 会